

大谷大学 学士課程の教育方針【2023年度以降入学生適用】

2023年1月17日制定

1. 教育目標（人物養成上の目的）

各学部の人物の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は、次のとおりとする。

(1)文学部は、歴史の中で蓄積されてきた多様な文化的所産に学ぶことを通して、人間と世界に関わる根本的な問題を解明し、深く自己を洞察しつつ現代社会を主体的に生きることのできる人物の養成をめざす。

(2)社会学部は、現代社会の諸課題に向き合うことを通して、地域社会など身近な場において、異なる他者と敬い合いながら生きることのできる世界を構築する構想力と実践力を身につけた人物の養成をめざす。

(3)教育学部は、純真な人格形成を目指す高い教職意識と責任感を持ち、社会的常識や対人関係能力を備えて子どもたちの声に耳を傾けることのできる、慈育の精神に富んだ専門職業人の養成をめざす。

(4)国際学部は、グローバル社会において、建学の精神に基づいて自己のアイデンティティを確立し、多様な他者の存在に気づき、寄りそうことのできる人物の養成をめざす。

2. 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー DP）

本学は、学部、学科（教育学科のみコース）ごとに卒業時に学生が身につけるべき下記の能力（教育研究上の目的）を定め、これらの能力を身につけることを到達目標とするカリキュラムを編成する。本学は、所定の期間在学し、所定単位の修得をもって教育目標を達成したものとみなし、学士の学位を授与する。

<卒業時に身につけておくべき能力（教育研究上の目的）>

DP分類	DP		コンピテンス（DPを構成する要素）		
全学共通DP	DP1	汎用的言語能力	文章・発言を明確に理解し、意思・事実を適切に表現することができる。		
			01 読む	記述された内容を明確に理解することができる。	
			02 書く	意思・事実を適切に書き表すことができる。	
			03 聞く	発言された内容を明確に理解することができる。	
	DP2	知識・教養（知識の獲得）	自律して知識を適切に獲得することができる。		
			01 社会的職業的自立に係る教養	社会的自立を理解し、主体的に生きるための職業的知識を身につけている。	
			02 自然科学に係る教養	世界を理解するために必要な自然科学の知識を身につけている。	
			03 人文社会科学に係る教養	世界を理解するために必要な人文社会科学の知識を身につけている。	
			04 ICTに係る知識	多様な情報を適切に扱うために必要なICT等の知識を身につけている。	
			05 自己理解	自律的に課題に取り組むために、自らを客観的に捉えることができる。	
			06 他者理解・共感	他者の立場に立った観点で、他者の考えを客観的に捉えることができる。	
	DP3	思考・技能（知識の活用）	自律して知識を適切に活用することができる。		
			01 分析的思考	課題発見・解決のために、対象を適切に把握・検討することで、理想的なあり方を模索することができる。	
			02 批判的思考	課題発見・解決のために、対象を色々な観点から検討し、異なる立場を適切に説明することができる。	
			03 論理的思考	課題発見・解決のために、対象を理路整然と捉えて、意見や手順を適切に構築することができる。	
			04 創造的思考	課題発見・解決のために、対象の問題を見出し、対処する方法を生み出すことができる。	
05 コミュニケーション			他人の意見を明確に理解したうえで、それに対する自分の意見を適切に表現することができる。		
06 プレゼンテーション			必要な情報や議論の内容を検討し、自らの考えを聞き手に伝わりやすく提案することができる。		
07 協調・協働			共通の目標を達成するために、互いの考えを尊重しあって、課題に取り組むことができる。		
専門分野別DP	DP4	専門的な知識	全学共通	00 建学の理念に係る基本的理解	本学の学修基盤となる精神・考え方について理解している。
			真宗学科	親鸞思想を理解する上で重要な人物・文献・歴史についての知識を身につけている。	
				01 真宗の体系的理解	真宗の教えについての体系的な知識を身につけている。
				02 仏教思想	仏教思想についての知識を身につけている。
				03 親鸞思想	親鸞の生涯と親鸞の著述にあらわされる思想についての知識を身につけている。
				04 親鸞思想の背景	親鸞思想の背景にある経典や七高僧の著作についての知識を身につけている。
				05 親鸞思想の展開	親鸞以降における親鸞思想の受容と展開についての知識を身につけている。
				06 真宗史	真宗思想史や真宗教団の歴史的展開についての知識を身につけている。
				07 真宗典籍書誌	真宗文献の読解や親鸞思想の考察に資する真宗典籍の書誌についての知識を身につけている。
			08 他宗教と真宗	諸宗教の内容と歴史を学び、幅広い観点から親鸞思想を考察するための知識を身につけている。	
			仏教学科	ブツダの思想を理解する上で重要な思想・歴史・文献についての知識を身につけている。	
				01 仏教思想	仏教思想についての知識を身につけている。
				02 仏教の展開	インド仏教の様々な思想潮流を踏まえ、各地への伝播と独自の展開について理解している。
				03 現代社会における仏教	現代社会の状況と問題点を把握し、新たな仏教の思想潮流を理解している。
				04 仏典の知識	仏教典籍について、思想・歴史の点から体系的に理解している。
05 仏教文献の言語知識	仏教文献を読解するために必要な基礎的な言語知識を身につけている。				

大谷大学 学士課程の教育方針【2023年度以降入学生適用】

2023年1月17日制定

DP分類	DP		コンピテンス (DPを構成する要素)		
専門分野別DP	DP4	専門的な知識	哲学科	哲学の学修・研究に重要な知識を身につけている。	
				01 哲学の知識	西洋の哲学・思想に関する専門的な知識を身につけている。
				02 哲学史の知識	西洋の哲学史・思想史に関する専門的な知識を身につけている。
				03 東西の哲学的伝統	西洋の哲学・思想との関連のなかで非西欧圏に生じた哲学・思想（日本哲学等）を理解している。
				04 現代の哲学的諸問題	現代社会が抱える哲学的・思想的な問題を理解している。
			05 哲学研究の方法	哲学・思想研究に関する方法を理解している。	
			歴史学科	歴史学一般をふまえ、日本・世界の歴史、及びそれと不可分な宗教・思想について、専門的な知識を身につけている。	
				01 歴史学一般	日本と世界各地の歴史、及び宗教・思想について、歴史的背景に由来する課題の発見・解決に重要な知識を身につけている。
				02 専門的文献理解	歴史的史料を適切に読み解き、客観的に分析・解釈するための専門的な知識を身につけている。
			03 専門的情報収集	歴史的状況・史料の分析・解釈を行う上で重要な情報を収集するための専門的な知識を身につけている。	
			文学科	日本文学・中国文学を中心に文学の学修・研究にとって重要な知識を身につけている。	
				01 専門的知識・教養	書誌的知識と作品理解に重要な文化・歴史について高度な教養を身につけている。
				02 専門的文献理解	作品・文献に表現された言表・言説を客観的に理解・解釈するための高度な知識を身につけている。
			03 専門的情報収集	作品・文献の解釈・分析を行う上で重要な情報を収集するための高度な知識を身につけている。	
			現代社会学科	現代の社会文化事象について、社会学の理論的枠組みや概念を用いて適切に理解することができ、様々な社会現象や社会問題の関連性を解明するための多角的な視点や知識、論理的思考力を身につけている。	
				01 社会学の基本的な理論と概念の理解	社会学の基本的な理論枠組みや概念を理解している。
				02 公共社会の視点に基づく社会学的思考	公共社会の視点を通して、現代社会の諸相を分析し理解することができる。
				03 人間関係の視点に基づく社会学的思考	人間関係の視点を通して、現代社会の諸相を分析し理解することができる。
				04 現代文化の視点に基づく社会学的思考	現代文化の視点を通して、現代社会の諸相を分析し理解することができる。
			05 現代の社会現象や社会問題の理解と課題発見	現代の様々な社会現象や社会問題に関する知識を身につけ、多角的な視点からそれらの関連性を考察し、自らの研究課題に取り組むことができる。	
			コミュニティデザイン学科	地域社会・コミュニティに関する様々な専門知識に加え、行政や政策、社会福祉、情報、メディアなどに専門知識について、地域での実践との関わりをなかで総合的に理解している。	
				01 コミュニティ	都市・農村などの地域社会・コミュニティの現状を理解している。
				02 調査・分析	社会現象を経験的に調査し結果を分析するための知識・方法を身につけている。
				03 社会変革の動きと政策提言	地方自治体や実践現場に対する政策提言を視野に入れ、社会運動・運動体が掲げる理念と具体的な実践、プロセスを理解し、説明・考察することができる。
				04 地域環境と人々の暮らしや社会	地域の自然環境・社会環境の特性と課題を理解し、それらが人々の暮らしや社会に及ぼす影響と地域活性化にむけた方策を説明・考察することができる。
				05 社会福祉・社会保障の政策	社会福祉・社会保障の政策について成立過程を理解し、内容を説明することができる。
				06 社会福祉の実践・理念・哲学	社会福祉の理念・哲学を基盤とした社会福祉実践を理解し、具体的実践力を身につけている。
				07 情報・メディア・コミュニケーション	情報・メディア・コミュニケーションの現代的な状況について調査・分析し、その特質について多角的に考察することができる。
			08 文化・表象	文化が社会的な関係性の中からどのように生み出され、それが社会をどのように維持したり変動させたりするかを説明・考察することができる。	
			教育学科 初等教育 コース	初等教育に関する専門的知識を身につけている。	
				01 教育原理及び基本概念	教育を構成する概念や歴史性を理解し、説明することができる。
				02 教育の目的	教育の目的についてのこれまでの教育実践・言説に学び、これからの教育の目的（人間像・教育目標）を設定し、説明することができる。
				03 教育の歴史	歴史的な教育の問題や課題の生成過程を理解し、説明することができる。
				04 社会・文化の多様性	教育事象はその社会や文化の多様性によって生み出されたことを理解し、教育の可能性を模索することができる。
				05 学習過程と教育的介入	様々な学習理論の知見を学び、学習の成立と教育的介入行為について考察し、説明することができる。
			06 教育と社会の相互関係	現在の教育事象に見られる格差・貧困や排除の問題の関係を理解し、説明することができる。	
			教育学科 幼児教育 コース	保育・幼児教育に関する専門的知識を身につけている。	
				01 発達理解	乳児期、幼児期、学童期以降の発達過程についての知識を有するとともに発達の個別性について理解している。
				02 保育に関する基礎的事項	保育・幼児教育の意義、理念、歴史、制度についての知識を有するとともに、子どもを取り巻く社会状況と取り組みについて理解している。
				03 子どもの生活と健康・安全	子どもの生活や健康・安全に関する基本的な知識を有するとともに今日的課題について理解している。
				04 保育内容	保育・幼児教育における保育内容を理解し、子どもの発達過程に合わせて展開するための知識・方法を身につけている。
				05 保育の計画と評価	保育・幼児教育における計画と評価の意義を理解し、指導計画・支援計画及び記録について知識・方法を身につけている。
06 特別な配慮が必要な子ども	障害や異文化等多様なニーズについての知識を有し、保育を構想するための方法について理解している。				
07 子育て支援・地域連携	家庭における子育ての意義と今日的課題について理解し、その支援のための方法や連携についての知識を身につけている。				

大谷大学 学士課程の教育方針【2023年度以降入学生適用】

2023年1月17日制定

DP分類	DP		コンピテンス (DPを構成する要素)					
専門分野別DP	DP4	専門的な知識	国際文化学科	欧米とアジア地域の文化の成り立ちや多様性を理解し、多文化共生に必要な知識を身につけている。				
				01 地域の文化・歴史・社会に関する知識	欧米やアジア地域の文化・歴史・社会について専門的な知識を身につけている。			
				02 多文化共生に関する知識	多様な文化的背景を持つ人々が違いを認め合い、対等な関係で共に生きる社会を構築するための知識を身につけている。			
				03 グローカリゼーションに関する知識	グローバルな世界とローカルな地域社会を結びつける視点に立ち、文化や社会について考察するための知識を身につけている。			
					04 文化事象の分析方法	地域文化研究や比較文化研究の視点から、文化事象を読み解く方法についての知識を身につけている。		
		DP5	専門的な技能	真宗学科	真宗・仏教文献の読解方法を身につけ親鸞思想を把握し、自己を問い、人間を問い、思索したことを表現することができる。			
	01 専門的文献読解力				真宗・仏教文献を読解するために必要な言語知識を用いて、文献を丁寧に読み解くことができる。			
	02 主体的問題提起力				真宗の教えを自らの生き方の上に主体的に聞き、自己・人間・社会の本質的な問題の所在を明確にすることができる。			
	03 主体的考察力				真宗の教えを自らの生き方の上に主体的に聞き、自己を問い、真の依り処とは何かを考察し、明らかにすることができる。			
							04 論理的表現力	真宗の教えに基づいて思索した内容を、他者に対して、様々な表現方法を用いて論理的に説明することができる。
						仏教学科	仏教文献の読解方法、及び仏教の視点から現代社会の問題を解き明かす思索方法を用いて、仏教に関する知見を的確に表現することができる。	
							01 仏教文献の読解力	必要な言語知識を用いて、仏教文献を読解することができる。
							02 仏教思想を基盤とした思索能力	現代社会の現状と問題点を把握し、仏教の果たし得る役割について考えることができる。
							03 専門的表現力	仏教研究・思索により得られた知見を、様々な技法を用いて的確に表現することができる。
						哲学科	専門的な知識を、哲学の学修・研究に活かすことができる。	
							01 問題発見力	複雑に重なり合う事象のなかから、本質的な問題を適切に取り出すことができる。
							02 重層的思考力	ひとつの観点にとらわれることなく、問題を様々な側面から重層的に考えることができる。
							03 文献読解力	日本語で書かれた哲学・思想関係の文献を精密に読み、正確に理解することができる。
							04 外国語文献読解力	外国語で書かれた哲学・思想関係の文献を精密に読み、正確に理解することができる。
							05 論理的表現力	自己の思索を体系的に整理し、他者に対して順序立てて説明することができる。
						歴史学科	歴史的な事象や現代社会における課題の歴史的背景等について、専門的な知識を用いて考察し、得られた知見を論理的に表現することができる。	
							01 専門的思考力	専門的知識を活用して、歴史的な事象を客観的に判断し、歴史学の解明すべき課題を指摘することができる。
							02 課題解決力	歴史的な事象の関係を、史料・文献に拠って的確に把握し、客観的に課題を解明することができる。
							03 専門的リテラシー	専門的知識をふまえ、史料・文献を適切に読解することができる。
							04 専門的コミュニケーション力	先行研究の言説を広く把握し、批判的・継承的に応えながら、自らの学修・研究成果を論理的に表現することができる。
						文学科	研究課題を見出し、専門的知見を駆使して、解明に向けた思索を論理的に表現することができる。	
							01 課題発見力	専門的知識を活用し、作品・文献の課題を的確に見出すことができる。
							02 課題解決力	専門的知識を応用し、課題を客観的に判断して解明の方途を考察することができる。
							03 専門的情報力	課題発見・解決に有益な情報を収集し、得られた知見を適切に活用することができる。
							04 専門的コミュニケーション力	先行研究の言説を広く把握し、批判的・継承的に応えながら、自らの学修・研究成果を適切に表現することができる。
						現代社会学科	現代社会の課題や問題を発見し、その解決策を構想するための調査・分析手法を身につけるとともに、多様な他者とのコミュニケーションや協働を適切に進めるための実践的な調査スキルや研究倫理を修得している。	
							01 社会調査とデータ分析のための実践力	社会的な調査方法の基礎的な技術を修得し、調査計画を立案することができる。
							02 質的調査実践力	フィールドワークを実施するための計画の立案、調査対象との調整を行い、その成果を分析することができる。
							03 量的調査実践力	アンケート調査等を実施するための計画の立案、データの収集、統計的なデータ解析を行い、その成果を分析することができる。
							04 社会学領域の文献および史資料の分析力	先行研究の理論的背景や方法論を修得し、それらを自らの研究目的に沿って収集した文献や史資料を用いて応用ことができ、適切な研究倫理のもとで自らの研究課題に取り組むことができる。
						コミュニティデザイン学科	実践活動を行っていく上で必要とされるマネジメント力、社会調査技法、データ分析の技能や技術を身につけている。	
							01 プロジェクトマネジメント力	学内外の関係者と協働して作業や意見交換をし、調整や取りまとめができる。
							02 専門的文献読解力	テーマに応じた文献を検索し、読解することができる。
							03 社会調査技法	テーマに応じた適切な社会調査技法を用いて質的・量的調査を設計し、実施することができる。
							04 データ分析力	社会調査（質的・量的）によって収集したデータを適切に分析・考察し、得られた知見を地域に還元することができる。
						教育学科 初等教育コース	初等教育に関する専門的スキルを身につけている。	
							01 批判的考察力	教育事象について関連文書を収集・解読し、分析・考察することができる。
							02 教育的営みの構想力	教育目標を吟味し、実現するための内容・方法を構想・具体化することができる。
							03 効果的コミュニケーション力	教育的な取り組みにおいて、言語や非言語的手段を使って、効果的なコミュニケーションをすることができる。
					04 教育的合意形成力		教育に関する様々な意見に対して、合意を形成するよう働きかけ、チームで協働するなかで、自分の役割を果たすことができる。	
						05 社会形成力	教育について得た知識理解や能力を生涯にわたり更新・再構成し続けることができる。	

大谷大学 学士課程の教育方針【2023年度以降入学生適用】

2023年1月17日制定

DP分類	DP		コンピテンス (DPを構成する要素)		
専門分野別DP	DP5	専門的な技能	教育学科 幼児教育 コース	保育・幼児教育に関する専門的スキルを身につけている。	
				01 総合的実践力	保育・幼児教育に関する専門的知識を総合的に活用しながら、子どもの生活と成長を支える保育を組み立て、実践することができる。
				02 総合的表現力	保育・幼児教育の場において、適切な表現方法を選んで組み立て、効果的に表現することができる。
				03 子ども・保護者とのかかわり	保育・幼児教育に関する専門的知識を生かし、子どもと適切にかかわり、保護者を支援することができる。
				04 保育者としての協働性と遂行力	多様な考えを持つ同僚や仲間との協働、外部機関との連携を通して他者と対話し、共に保育に取り組むことができる。
				05 自己評価	経験をふりかえることで学びのプロセスを自覚し、向上心をもって、自らの課題に取り組むことができる。
			国際文化 学科	文化事象にかかわる専門的資料を読みこなし、その内容に基づいた分析や考察を的確に他者に伝えるコミュニケーション力を身につけている。	
				01 専門的日本語資料の読解力	文化事象にかかわる高度な内容の日本語資料を読み、理解することができる。
				02 専門的外国語資料の読解力	文化事象にかかわる高度な内容の外国語資料を読み、理解することができる。
				03 専門にかかわる情報収集力	文化事象にかかわる外国語・日本語の一次資料や二次資料を適切かつ効果的に収集することができる。
				04 文化事象についての分析・考察力	自ら設定した課題解決のために、収集した資料をふまえ、文化事象を適切に分析し、深く考察することができる。
				05 専門的コミュニケーション力	外国語や日本語で自分の考えを分かりやすく伝え、他者の意見を聞き、協働して議論を発展させることができる。
			06 論理的表現力	適切な分析方法を用いて考察した文化事象にかかわる課題について、論理的な文章を作成することができる。	

3. 教育課程編成・実施の方針 (カリキュラム・ポリシー)

本学では、「卒業認定・学位授与の方針」に定められた能力を身につけるために、以下に示す3つの科目群 (共通基礎、学科専門、現代総合) を基盤とした教育課程をもうけ、「履修系統図」により各科目のねらいに応じて特に関連するコンピテンスを○で示す。教育課程は、各授業科目を必修科目、選択科目および自由科目に分け、これを各年次に配当し、講義、演習等適切な方法により実施する。(自由科目は、現代総合科目および自己選択科目をいう。)

共通基礎科目

教育目標を達成するための根幹をなす科目を各専門共通の基礎科目として開講し、ブッダと親鸞の基本思想を通して人間について考える「人間学」、高校までの学びから大学の学びへの転換と専門への接続をはかる「導入科目」、およびグローバル化時代の共通言語である英語をはじめ、様々な言語を学びながら文化の多様性に触れる「外国語」を置く。

学科専門科目

学科、コースごとの専門的な学びを修得するための科目を学科専門科目として開講し、専門の体系的理解を促す講義や、知的探究心を呼び起こす実践研究等の科目を置くとともに、自らの課題を専門分野の視点から問い直し、発表と議論を通して研究を深める演習の科目を置き、これらの学びをふまえて卒業研究の作成を目指す。

現代総合科目

専門分野の補完や幅広い現代教養 (キャリア形成・自然生命・歴史文化) のための科目を現代総合科目として開講し、各自の興味や関心にあわせ、3つの系ごとに自由に科目を選択して学習する。

(10) 教育学部 教育学科 幼児教育コース

科目区分	授業科目	履修単位	学年配当	ナンバリングコード	DP1				DP2							DP3								DP4						DP5													
					01 読む	02 書く	03 聞く	04 話す	01 社会的職業的自立に係る教養	02 自然科学に係る教養	03 人文社会科学に係る教養	04 ICTに係る知識	05 自己理解	06 他者理解・共感	07 多様性理解	01 分析的思考	02 批判的思考	03 論理的思考	04 創造的思考	05 コミュニケーション	06 プレゼンテーション	07 協調・協働	08 情報リテラシー	00 建学の理念に係る基本的理解	01 発達理解	02 保育に関する基礎的事項	03 子どもの生活と健康・安全	04 保育内容	05 保育の計画と評価	06 特別な配慮が必要な子ども	07 子育て支援・地域連携	01 総合的実践力	02 総合的表現力	03 子ども・保護者とのかかわり	04 保育者としての協働性と遂行力	05 自己評価	06 保育者としての使命感・倫理観						
演習	幼児教育演習Ⅰa	2	1	6 CE-25 CNP 12	○	○	○	○														○																					
	幼児教育演習Ⅰb	2	1	6 CE-25 CNP 12	○	○	○	○															○																				
	幼児教育演習Ⅱa	2	2	6 CE-25 CNP 22		○		○															○	○	○												○		○				
	幼児教育演習Ⅱb	2	2	6 CE-25 CNP 22		○		○															○	○	○	○											○		○				
	幼児教育演習Ⅲa	2	3	6 CE-25 CNP 32																			○	○		○	○											○		○			
	幼児教育演習Ⅲb	2	3	6 CE-25 CNP 32																			○	○		○	○											○		○			
	幼児教育演習Ⅳa (卒業制作ゼミ)	2	4	6 CE-25 CNP 42																			○	○		○	○											○		○			
	幼児教育演習Ⅳa (卒業論文・研究ゼミ)	2	4	6 CE-25 CNP 42																			○	○		○	○											○		○			
幼児教育演習Ⅳb (卒業制作ゼミ)	2	4	6 CE-25 CNP 42																			○	○		○	○											○		○				
幼児教育演習Ⅳb (卒業論文・研究ゼミ)	2	4	6 CE-25 CNP 42																			○	○		○	○											○		○				
概論	教育原論(幼)	2	2	6 CE-25 EDU 21	○	○	○																○		○																		
	仏教と教育(初等)	2	2	6 CE-25 EDU 21																			○		○														○		○		
講義	A	教育人間学Ⅰ	2	3	6 CE-25 EDU 31																		○																○		○		
		教育人間学Ⅱ	2	3	6 CE-25 EDU 31																			○															○		○		
		発達心理学(幼)	2	1	6 CE-26 EDP 11			○		○	○													○	○		○												○		○		
		特別支援教育概論(幼)	2	2	6 CE-25 SNE 21					○	○													○		○													○		○		
		保育原理Ⅰ	2	1	6 CE-25 CNP 11	○	○	○	○															○	○	○	○											○		○			
	B	教職入門(幼)	2	1	6 CE-25 EDU 11	○	○	○	○															○	○	○	○																
		教育学概論Ⅰ	2	3	6 CE-25 EDU 31																			○																	○		
		教育学概論Ⅱ	2	3	6 CE-25 EDU 31																			○		○																○	
		こども教育史Ⅰ	2	1	6 CE-25 CNP 11	○																		○																			
		こども教育史Ⅱ	2	1	6 CE-25 CNP 11	○																		○																			
		保育カリキュラム論	2	1	6 CE-25 CNP 11	○	○	○	○															○	○	○	○													○			
		教育方法論(幼)	4	2	6 CE-25 CNP 21																			○																			
		教育社会学(幼)	2	3	6 CE-25 EDU 31					○														○	○	○															○		
		授業心理学	2	1	6 CE-26 EDP 11							○												○																		○	
		こどもの描画分析	2	1	6 CE-26 EDP 11							○												○																		○	
		教室の心理学	2	1	6 CE-26 EDP 11							○												○																		○	
		音楽理論	2	2	6 CE-25 CNP 21			○																○	○		○	○															
		保育原理Ⅱ	2	4	6 CE-25 EDU 41																			○	○	○	○														○		○
		児童家庭福祉	2	1	6 CE-24 SOW 11																			○																		○	
		社会福祉	2	4	6 CE-24 SOW 41																			○		○																○	
		児童文化	2	1	6 CE-25 CNP 11	○			○															○	○		○	○														○	
		社会的養護	2	2	6 CE-24 SOW 21																			○		○																○	
		障害のある子どもたち(初等)	2	1	6 CE-25 SNE 11																			○																		○	
		特別支援教育実践論(初等)	2	4	6 CE-25 SNE 41							○	○											○																		○	
		防災・安全教育(初等)	2	4	6 CE-25 ESS 41																			○			○	○															
		生涯学習論	2	4	6 CE-25 EDU 41							○												○																		○	
		子ども家庭支援論	2	4	6 CE-25 CNP 41																			○	○		○															○	
		子どもの保健	2	1	6 CE-98 HPH 11			○	○															○		○	○	○														○	
		乳児保育Ⅰ	2	1	6 CE-25 CNP 11																			○	○	○	○	○	○												○		○
		子ども家庭支援の心理学	2	3	6 CE-25 CNP 31																			○	○	○	○	○														○	
青年心理学	2	3	6 CE-26 EDP 31																			○	○	○	○	○														○			
臨床心理学	2	3	6 CE-26 CLP 31																			○	○	○	○	○														○			
実践研究	A	実践体験活動演習(幼)Ⅰ	2	1	6 CE-25 CNP 12		○		○														○		○																		
		実践体験活動演習(幼)Ⅱ	2	2	6 CE-25 CNP 22			○	○														○		○																		
		運動会実践演習	2	2	6 CE-25 ESS 22																		○			○	○																
		おたに子育て支援演習	1	3	6 CE-25 CNP 32																		○	○		○	○													○			
	B	保育実習Ⅰ	4	2~3	6 CE-25 CNP 25		○	○															○	○		○	○													○			
		保育実習指導Ⅰ	2	2~3	6 CE-25 CNP 22																		○	○	○	○	○													○			
		保育実習Ⅱ	2	3	6 CE-25 CNP 35		○	○															○	○		○	○														○		
		保育実習指導Ⅱ	1	3	6 CE-25 CNP 32			○															○	○	○	○	○														○		
		保育実習Ⅲ	2	3	6 CE-25 CNP 35		○	○															○	○		○	○														○		
		保育実習指導Ⅲ	1	3	6 CE-25 CNP 32			○															○	○		○	○														○		
		教育実習(幼)	4	3~4	6 CE-25 CNP 32		○	○															○	○		○	○														○		
		教育実習指導(幼)	1	3~4	6 CE-25 CNP 32			○															○	○	○	○	○														○		
		保育心理士実習	1	4																																							

